

## 研究実践計画書

1. 学校名 恵那市立三郷小学校

2. 研究実践の概要

(1) 地域素材のVODデータベースの構築

ア 昨年までの学習教材の蓄積分

社会科の教材：山地や低地の人々の暮らし  
暖地や寒冷地の人々の暮らし  
米づくり、自動車産業

生活科の教材：校区の伝統的な遊びやおもちゃ

理科の教材：メダカの成長、地層、気象観測データ

イ 今年度の学習教材の充実

社会科の教材：市内の農産物や伝統工芸の紹介とマップ作り  
地域（三郷町）に伝わる方言と郷土料理

生活科の教材：地域のお祭りやお正月の行事

理科の教材：人の誕生、流れる川のはたらき

(2) 「わかる授業、楽しい授業」の実施

ア インターネットを活用しての社会・理科

3年社会：デジカメを活用して学校の周りのようすを整理、資料化する

4年社会：わたしたちの県について市町村とつなぐ

5年理科：魚やひとのたんじょうで成長のデータベースを活用

イ 6年修学旅行前の「京都・奈良」事前学習

ウ 総合的な学習の時間「英語活動」に活かす世界の国々の特色ある資料収集

(3) 高速大容量回線を用いた学校間等の連携

ア 5年自然の家合同合宿に向けて、リーダー同士の顔合わせ及び打合せ（武並小学校）

イ 社会・理科・生活科での関係単元で学習交流（中野方小学校、毛呂窪小学校、等）

3. 年間計画

月	研究内容	備考
4	学習場面での活用例の紹介と活用方法を理解	
5	3年社会「わたしたちのまち」、5年理科「魚や人のたんじょうでの活用法	
6	3年社会「みんなのまち」、6年理科「動物のからだのはたらき」での活用法	
7	5年理科「台風と天気の変化」での活用	
8	世界の国々の特色を表す資料収集	
9	世界の国々の特色を表す資料収集	
10	テレビ会議システムの操作法と今後の活用	
11	「わかる授業、楽しい授業」の交流	
12	地域に伝わる方言や行事の資料化の検討	
1	テレビ会議システム活用の交流	
2	地域に伝わる方言・行事の資料化	
3	今年度のまとめ	